

事業所名

いっぽいっぽ はないろ

支援プログラム (参考様式)

作成日

2024 年

12 月

1 日

法人 (事業所) 理念		<ul style="list-style-type: none"> ●法人理念 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの無限の可能性を開く ・専門的かつ豊富な療育 ・自他ともに喜ぶ ・自分を輝かせて生きていく ●事業所理念 <ul style="list-style-type: none"> ・明るく、楽しく、元気よく。のびのびと子供の可能性を開いていく。 						
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ○心と身体を育み、安心して過ごせる場所の提供支援 ○一人ひとりの個性と長所を伸ばすための療育支援 ○働く社会人へ向けての送り出し支援 ○子どもの興味や関心に寄り添い、共に探求する姿勢を持つ ○遊びと学習のバランスを考慮し、メリハリのある活動を計画する 						
営業時間		月～金	10 時 00 分から	16 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり		
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ○毎日の検温・手洗いなどを実施し、一人ひとりの健康状態を維持する ○昼食・衣類の着脱・排泄などに配慮を行い、基本的な生活スキルの習得をする。野菜の種まきや収穫のお手伝いを通して食生活に対して興味を持てる機会を設ける ○様々な遊びを通して、学習を行ったり、日常の学習機会を利用した支援を行うことで、生活環境を整える 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ○着席して活動する時間と部屋の色々な場所で自由に遊ぶ時間を設ける ○文字をなぞったり、書いたりすることや道具を使った制作活動などを通じて目と手の協調運動を行う ○身体遊びや感覚統合遊びを通じて運動機能・バランス感覚・力の強弱・距離感、様々な体の感覚・感触に触れ、感覚の成長を支援する ○感覚や認知の特性を考慮し、環境調整などの支援を行い感覚の偏りに対応する 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ○五感を活かし、数や言葉の認識、音や色、形の認識力の習得に繋がるよう支援する ○個別自立課題や触覚遊びなど様々な課題を通して認知機能の発達を促す ○当日の日付・曜日・スケジュールを視覚でわかるよう掲示し、概念の習得を図り、タイムタイマーを用いて活動の切り替えを視覚と聴覚にて促す 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ○発声から発語へ、単語から二語文三語文へと、言葉力の質と量を高められるよう支援する ○ゲームやプリント学習を通じて相手の気持ちを考えたり、相手に口頭や文章で自分の想いや考えを伝えられるよう支援する ○絵本の読み聞かせて、絵本の内容に即したクイズや問いかけを対話形式で投げかけることで楽しみながら言語能力とコミュニケーション能力を促進する 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ○日常生活や集団生活での困りごと・人間関係のトラブルの振り返りをSST(ソーシャルスキルトレーニング)で行う ○集団活動全般を通じて、周囲への適切な声掛けや気持ちのコントロールの仕方を促す ○小集団での活動を通じて、ルールの理解や適切な振る舞いを学べるよう支援する。外出活動等を設定し、公共の場でのルールを知る経験を積む 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ○その日の活動内容を連絡帳や口頭にて報告 ○子どもの発達上の課題についての気づきを促し、家庭と連携してその後の支援に取り組む ○子どもの発達状況や特性の理解・子育ての困りごとへの相談援助 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ○併用利用先や幼稚園、保育園との情報共有や支援のすり合わせ ○具体的な意向を想定した子どもの発達の評価を行い、保護者の意向確認や状況共有を行う 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ○相談支援事業所との連携を取り、必要に応じて会議を開催する ○他の通所支援事業所との交流と情報交換 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ○強度行動障害支援者養成研修への職員の派遣や虐待防止・身体拘束などの内部研修を実施している ○法人内研修を定期的に行うことにより職員一人ひとりの専門性を高め、支援プログラム全体の質の向上を図る ○スキルマップを通じて職員の成長を継続的に支援し、より良いサービスを提供できるよう努める ○法人・事業所の運営に関わる資格取得を推奨 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ○季節行事の実施 ○近隣施設・公園へのお出掛け ○避難訓練(地震津波、火災、水害、年2回) ○外出活動・調理活動の実施 						